

领跑者

从日本3A公司
原版引进

新 完全掌握

日语能力考试

N2 级

语法

旧版好评如潮 新版全面升级
每级五个分册 提升综合实力

友松悦子 福岛佐知 中村かおり 著



北京语言大学出版社
BEIJING LANGUAGE AND CULTURE
UNIVERSITY PRESS

领跑者

从日本3A公司
原版引进

新

完全掌握

日语能力考试

N2

级

语法

友松悦子 福岛佐知 中村かおり 著



北京语言大学出版社
BEIJING LANGUAGE AND CULTURE
UNIVERSITY PRESS

图书在版编目 (CIP) 数据

新完全掌握日语能力考试 N2 级语法 / (日) 友松悦子编著.
-- 北京: 北京语言大学出版社, 2011.11
ISBN 978-7-5619-3137-0

I. ①新… II. ①友… III. ①日语—语法—水平考试—自学参考资料
IV. ① H364

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2011) 第 197555 号
北京市版权局著作权合同登记号 图字: 01-2011-5788

Shin Kanzen Masuta Bunpou: Nihongo Noryoku Shiken N2
©2011 Tomomatsu Etsuko, Fukushima Sachi and Nakamura Kaori
PUBLISHED WITH KIND PERMISSION OF 3A CORPORATION,
TOKYO, JAPAN
中文版 ©2011 北京语言大学出版社

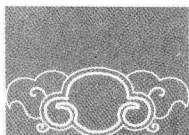
本书仅限在中华人民共和国境内使用及销售。
本書籍の中華人民共和国境界外での使用及び販売を禁止します。

书 名: 新完全掌握日语能力考试 N2 级语法
责任印制: 陈 辉

出版发行: 北京语言大学出版社
社 址: 北京市海淀区学院路 15 号 邮政编码: 100083
网 址: www.blcup.com
电 话: 发行部 82303648 / 3591 / 3650
编辑部 82303393
读者服务部 82303653 / 3908
网上订购电话 82303668
客户服务信箱 service@blcup.net
印 刷: 北京中科印刷有限公司
经 销: 全国新华书店

版 次: 2011 年 11 月第 1 版 2011 年 11 月第 1 次印刷
开 本: 787 毫米 × 1092 毫米 1/16 印张: 14.5
字 数: 288 千字
书 号: ISBN 978-7-5619-3137-0 / H · 11182
定 价: 38.00 元

凡有印装质量问题, 本社负责调换。电话: 82303590



前 言

日语能力考试于1984年开始实施，用以检测母语非日语者的日语水平。随着考生逐年增加，这项考试现已成为世界范围内一项大规模的外语考试。经过二十多年的发展，学习者的情况愈加多样化，学习日语的目的也发生着改变。因此，2010年开始实施的“新日语能力考试”的内容也发生了很大的变化。新考试不仅测试考生的日语知识，也考查考生实际运用日语的能力。

《新完全掌握日语能力考试》系列是根据日语能力考试改革的要求而全新升级改版的日语应试学习用书。N2级系列共包含《汉字》、《词汇》、《语法》、《阅读》和《听力》五个分册，适用于准备参加新日语能力考试的考生复习备考，同样也适用于其他广大的日语学习者，以巩固和提高日语知识和技能。

本书为N2级《语法》分册。书中包含四部分内容：“问题介绍”部分概括说明了语法考试的题型和答题方法；“实力养成篇”针对语法考试的三类题型讲授了学习者应具备的语言知识；“模拟试题”设计与真实考试形式相同的试题，以检验学习者的学习效果；“答案”部分供学习者学习参考。

本书的特色：

- (1) 参考以往出题基准中2级的内容，涵盖了N2级需要掌握的全部语法点；
- (2) 根据语法形式带有主观意识的程度将其大致分为三类，以便学习者能够了解语法形式的全貌；
- (3) 启发学习者对知识点进行高效的整理和学习，而不是胡乱地背诵和记忆；
- (4) 「文章の文法」中包含了详细的解说和丰富的练习。

要有效地用日语进行交流，就必须掌握相应的语法知识，以造出能够传达想法的正确的语句，写出有内容、有条理的文章。我们在日常的授课中，一直在思考这样一个问题：不仅仅是为了应试，而是在实际的语言交流中发挥作用的语法学习应该是什么样的。希望本书不仅能够有助于考生备考使用，同样也能够为学习者在使用日语学习、生活和工作之时提供帮助。



■ 本书的目的

本书最主要的目的为以下两点：

1. 为学习者提供日语能力考试 N2 级对策：使其具备顺利通过 N2 级考试的能力。
2. 提高学习者的“语法”能力：不仅局限于提供考试对策，而是使学习者具备全面的“语法”能力。

■ 日语能力考试 N2 级语法试题

日语能力考试 N2 级分为「言語知識・読解」(考试时间 105 分钟)和「聴解」(考试时间 50 分钟)两大部分，语法试题是「言語知識・読解」中的一部分。

语法试题又分为以下三个部分：

- I 句子的语法 1 (语法形式的判断)
- II 句子的语法 2 (句子的组合)
- III 文章的语法

■ 本书的构成

本书由以下几部分构成：

问题介绍

- 实力养成篇**
- 第 1 部分 句子的语法 1
 - I 说明情况☆
 - II 带有主观色彩的说明☆☆
 - III 陈述主观想法☆☆☆
 - IV 语法形式的整理
 - 第 2 部分 句子的语法 2
 - 第 3 部分 文章的语法

模拟试题

答案

下面进行详细说明。

问题介绍 了解考试的概要和各类题型的简单答题方法，帮助考生在开始学习前对考试有一个整体的把握。

实力养成篇 第 1 部分 句子的语法 1

根据其意义功能的区分来学习 N2 级语法形式。通过例句和解说学习这些语法形式在什么样的上下文语境中该如何使用，具有怎样的语法特性，如何有

效地整理和记忆。每课都包含练习题(从 a ~ c 中选出最佳答案)供检测使用。同时,每五课后还会有一组练习题。

第2部分 句子的语法2

学习组成句子所必备的语法知识。从多个角度,如:有固定接续方式的语法形式、和固定的单词一起使用的语法形式、对名词进行解释和说明时的一些固定形式等,对语法知识进行整理和学习。

第3部分 文章的语法

通过统一视点、借助接续和指示等表达法而使文章富有含义和条理。学习使文章变得有条理的方法。

模拟试题

采取和实际考试相同的出题形式。试题根据包含了 N3 级内容在内的实力养成篇中学到的知识而设计,范围十分广泛。用以全面检测学习者对语法知识的掌握情况。

答 案

提供书中所有试题的答案,供学习者参考。

■ 凡例

在造句的时候,必须要调整前面词语的形式以便使其与各个句型相符。

本书中的接续法表示如下。

ひんし 品詞	せつぞく かつら 接続する形	れい 例
どうし 動詞	動ない形	あ 会ってみない +ことには (第1部 15課)
	動 ない	か 買わ +ずにはいられない (第1部 25課)
	動ま ず	わ わかり +次第 (第1部 3課)
	動 じしょけい 辞書形	い 行く +ことはない (第1部 24課)
	動う・よう形	し しょう +ものなら (第1部 15課)
	動て形	み 見て +以来 (第1部 3課)
	動た形	の 飲んだ +とたん(に) (第1部 1課)
	動ている形	し している +最中だ (第1部 2課)
けいようし イ形容詞	イ形い	あ 明るい +うちに (第1部 2課)
	イ形くて	いた 痛くて +しかたがない (第1部 25課)
けいようし ナ形容詞	ナ形	ふ 不安 +ながら(も) (第1部 14課)
	ナ形 な -な	し 正しい +ものか (第1部 12課)
	ナ形 な -である	かん 簡単である +に越したことはない (第1部 23課)
	ナ形-で	しん 心配で +たまらない (第1部 25課)

めいし 名詞	名-の	がくせい 学生の +うちに (第1部2課)
	名 ^だ -である	おや 親である +限り(は) (第1部5課)
	名 ^ず (注)	けいざい かいふく 経済の回復 +とともに (第1部9課)
その他	ふつうけい 普通形	す 好きではない・連休だ +からといって (第1部14課) せいこう 成功した +とはいうものの (第1部14課)

(注) 名^ず：名詞に「する」がつく動詞(回復する、普及するなど)の名詞部分 回復、普及

接续法如下所示。

例1 「～にもかかわらず」(第1部14課)

名・普通形 (ナ形^だ-である・名^だ-である) +にもかかわらず

①接「名詞」。(直接接「名詞」。)

例・悪^{あく}天^{てん}候^{こう}にもかかわらず、工^{こう}事^じの人^{ひと}たちは作^さ業^{ぎょう}をつづけている。

②接「普通形」。

例・問^{もん}題^{だい}が難^{むづか}しかったにもかかわらず、受^{じゅ}験^{げん}生^{せい}の成^{せい}績^{せき}は昨^{さく}年^{ねん}より良^よかった。
・村^{むら}田^た選^{せん}手^{しゅ}は途^と中^{ちゆう}で足^{あし}を痛^{いた}めたにもかかわらず、最^{さい}後^ごまで走^{はし}り通^{とお}した。

③但是，接「ナ形容詞」和「名詞」的现在肯定形时，不接「～だ」而是接「～である」形。

例・父^{ちち}は出^{しゅつ}勤^{きん}時^じ間^{かん}が不^ふ規^き則^{そく}であるにもかかわらず、い^いつも同^{おな}じ時^じ間^{かん}に起^おきる。
・石^{いし}井^{いし}氏^しは議^ぎ長^{ちゆう}であるにもかかわらず、会^{かい}議^ぎに欠^{けつ}席^{せき}した。

例2 「～ものか」(第1部12課)

普通形 (ナ形^だ-な・名^だ-な) +ものか

①接「普通形」。

例・こ^ふん^{べん}な不^ふ便^{べん}なと^すころに住^すめるものか。
・こ^{しよ}ん^{ぎやう}な初^{もんだい}級^{むづか}の問^{むづか}題^か、難^{むづか}しいものか。

②但是，接「ナ形容詞」和「名詞」的现在肯定形时，不接「～だ」而是接「～な」形。

例・あ^{しやう}の^{じき}人^なが正^{しやう}直^{じき}なものか。
・わ^どた^りし^よが努^ど力^り家^かな^もん^んで^すか。

*省略了「ナ形容詞」和「名詞」的现在肯定形「だ」形的情况下，用(だ)来表示。

*在本书中，不会出现不常使用的接续法。

■ 在解说中使用的符号和语言

⇒ : 对其意义功能和使用方法等的说明

∞ : 持续法

⚠ : 对其语法特性等的解说

硬い言い方 : 正式场合用语, 非日常用语

話し言葉 : 口语, 非书面语

書き言葉 : 书面语, 非口语

→第14課-④: 表示“同样的语法形式见14課④”

⚠ 中出现的下列词语在学习语法特性时十分重要。

はたら ぶん
働きかけの文:

是指「～てください・～ましょう・～ませんか」等, 说话人让对方做某事时说的语句

わしゃ きぼう いこう あらわ ぶん
話者の希望・意向を表す文:

是指「～たい・～(よ)うと思う・～つもりだ」等, 表示说话人想要做某事时的语句

■ 表記

基本的常用汉字(1981年10月日本内阁通告)用汉字表記。但是, 作者认为用平假名表記更为恰当的则作为例外采用平假名方式表記。例句中对该级别的必要汉字标注了读音。解说部分对所有的汉字均标注了读音。“文章的语法”中的试题, 根据原著标注了读音。

■ 学习时间

每一课的大致学习时间建议如下。但是, 也可以根据缓慢推进、加速学习等学习进度的安排来调整学时数。

第1部分 1课～26课	每课	50分钟的课程 × 2节
第1部分 A～G	每课	50分钟的课程 × 1节
第2部分	每课	50分钟的课程 × 1节
第3部分	每课	50分钟的课程 × 2节

前言

致学者习 ii

問題紹介

もんだいしようかい

I 文の文法 1 (文法形式の判断) 2

II 文の文法 2 (文の組み立て) 3

III 文章の文法 4

実力養成編

第1部 文の文法 1

I ことがらを説明する☆

か 1 課 ~とき・~直後に 8

1. ~際(に)

2. ~に際して・~にあたって

3. ~たとたん(に)

4. ~(か)と思うと・~(か)と思ったら

5. ~か~ないかのうちに

か 2 課 ~している(進行中) 12

1. ~最中だ

2. ~うちに

3. ~ばかりだ・~一方だ

4. ~(よ)うとしている

5. ~つつある

6. ~つつ

か 3 課 ~後で 16

1. ~てはじめて

2. ~上(で)

3. ~次第

4. ~て以来・~てこのかた

5. ~てからでないと・~てからでなければ

か 4 課 範囲の始まりと終わり・その間 20

1. ~をはじめ(として)

2. ~からして

3. ~にわたって

4. ~を通じて・~を通して

5. ~限り

6. ~だけ

か 5 課 ~だけ 24

1. ~に限り

2. ~限り(は)

3. ~限りでは

4. ~に限って

もんだい 問題(1課~5課) 28

か 6 課 ~だけではなく・それに加えて 30

1. ~に限らず

2. ~のみならず

3. ~ばかりか

4. ~はもとより

5. ~上(に)

か 7 課 ~について・~を相手にして 34

1. ~に関して

2. ~をめぐって

3. ~にかけては

4. ~に対して

5. ～にこたえて

8 課 ^か ～を基準^{きじゆん}にして..... 38

1. ～をもとに(して)
2. ～に基^{もと}づいて
3. ～に沿^そって
4. ～のもとで・～のもとに
5. ～向^むけだ

9 課 ^か ～に関連^{かんれん}して・～に対^{たい}応^{おう}して..... 42

1. ～につれて・～にしたがって
2. ～に伴^{とも}って・～とともに
3. ～次^し第^{だい}だ
4. ～に^おう^うじて
5. ～につけて

10 課 ^か ～や～など..... 46

1. ～やら～やら
2. ～というか～というか
3. ～にしても～にしても・
～にしろ～にしろ・～にせよ～にせよ
4. ～といった

問題^{もんだい}(1 課^か～10 課^か)..... 50

Ⅱ 主^{しゆ}観^{かん}を含^{ふく}めて説^{せつ}明^{めい}する☆☆

11 課 ^か ～に関^{かん}係^{けい}なく・無^む視^しして..... 52

1. ～を問^とわず
2. ～にかかわりなく・～にかかわらず
3. ～もかまわず

4. ～はともかく(として)

5. ～はさておき

12 課 ^か 強^{つよ}く否^{ひてい}定^{てい}する・強^{つよ}く否^{ひてい}定^{てい}しない... 56

1. ～わけがない
2. ～どころではない・～どころか
3. ～ものか
4. ～わけではない・～というわけではない
5. ～というものではない・
～というものでもない

13 課 ^か ～(話^わ題^{だい})は..... 60

1. ～とは
2. ～といえば
3. ～というと・～といえば・～といったら
4. ～(のこと)となると
5. ～といったら

14 課 ^か ～けれど..... 64

1. ～にもかかわらず
2. ～ものの・～とはいうものの
3. ～ながら(も)
4. ～つつ(も)
5. ～といっても
6. ～からといって

15 課 ^か もしそうなら・たとえそうでも... 68

1. ～としたら・～とすれば・～とすると・
～となったら・～となれば・～となると
2. ～ものなら
3. ～(よ)うものなら

4. ~ないことには
5. ~を^ぬ抜きにしては
6. ~としても・~にしても・~にしろ・
~にせよ

もんだい 問題(1課~15課)..... 72

16課 ~だから(理由) -1..... 74

1. ~によって
2. ~ものだから・~もので・~もの
3. ~おかげだ/~せいだ
4. ~あまり・あまりの~に
5. ~につき

17課 ~だから(理由) -2..... 78

1. ~ことだし
2. ~のことだから
3. ~だけに
4. ~ばかりに
5. ~からには・~以上(は)・~上は

18課 ~できない・^{こんなん}困難だ・~できる ... 82

1. ~がたい
2. ~わけにはいかない・
~わけにもいかない
3. ~かねる
4. ~ようがない
5. ~どころではない
6. ~^う得る/~^え得ない

19課 ~を^み見^{ひょうか}評価すると・
~の^{たち}立場^{ひょうか}で評価すると..... 86

1. ~わりに(は)
2. ~にしては
3. ~だけ(のことは)ある
4. ~として
5. ~にとって
6. ~にしたら~・~にすれば・
~にしてみれば・~にしても

20課 ^{けっか}結果はどうなったか 90

1. ~たところ
2. ~きり
3. ~あげく
4. ~^{すえ}末(に)
5. ~ところだった
6. ~ずじまいだ

もんだい 問題(1課~20課)..... 94

21課 ^{つよ}強く言う・^{かる}軽く言う 96

1. ~ぐらい・~くらい
2. ~など・~なんか・~なんて
3. ~まで・~までして・~てまで
4. ~として~ない
5. ~さえ
6. ~てでも

Ⅲ 主観を述べる☆☆☆

22 課 ～だろうと思う..... 100

1. ～とみえる
2. ～かねない
3. ～おそれがある
4. ～まい／～ではあるまいか
5. ～に違いない・～に相違ない
6. ～にきまっている

23 課 感想を言う・主張する..... 104

1. ～ものだ
2. ～というものだ
3. ～にすぎない
4. ～にほかならない
5. ～に越したことはない
6. ～しかない・～よりほかない
7. ～べきだ／～べきではない

24 課 提案する・意志を表す..... 108

1. ～(よ)うではないか
2. ～ことだ
3. ～ものだ／～ものではない
4. ～ことはない
5. ～まい／～(よ)うか～まいか
6. ～ものか

25 課 強くそう感じる・ 思いが強いられる..... 112

1. ～てしかたがない・～てしょうがない・
～てたまらない

2. ～てならない
3. ～ないではいられない・
～ずにはいられない
4. ～ないわけに(は)いかない
5. ～ざるを得ない

26 課 願う・感動する..... 116

1. ～たいものだ・～てほしいものだ
2. ～ものだ
3. ～ないもの(だろう)か
4. ～ものがある
5. ～ことだ
6. ～ことだろう・～ことか

問題(1課～26課)..... 120

Ⅳ 文法形式の整理

- | | | |
|---|---------------------------|-----|
| A | 元の言葉に着目..... | 122 |
| B | 「言う・する」を使った言い方..... | 124 |
| C | 古い言葉を使った言い方..... | 126 |
| D | 「もの・こと」を使った言い方..... | 128 |
| E | 「わけ・ところ」を使った言い方..... | 132 |
| F | 二つの言葉を組にする言い方・
助詞..... | 134 |
| G | 文法的性質の整理..... | 136 |

だい ぶ ぶん ぶんぼう
第2部 文の文法2

1 課 文の組み立て-1
決まった形 140

2 課 文の組み立て-2
名詞を説明する形式 142

3 課 文の組み立て-3
「～ない」がつく文法形式 146

だい ぶ ぶんしょう ぶんぼう
第3部 文章の文法

1 課 始めと終わりが正しく
対応した文 150

2 課 時制 154

3 課 条件を表す文 158

4 課 視点を動かさない手段-1
動詞の使い方、
自動詞・他動詞の使い分け 162

5 課 視点を動かさない手段-2
「～てくる・～ていく」
の使い分け 166

6 課 視点を動かさない手段-3
受身・使役・使役受身
の使い分け 170

7 課 視点を動かさない手段-4
「～てあげる・～てもらう・
～てくれる」の使い分け 174

8 課 指示表現「こ・そ・あ」
の使い分け 178

9 課 「は・が」の使い分け 182

10 課 接続表現 186

11 課 省略・繰り返し・言い換え 190

12 課 文体の一貫性 194

も ぎ し けん
模擬試験

だい かい
第1回 200

だい かい
第2回 204

かいとう
解答 210

さくいん
索引 217

問題紹介

日语能力考试的“语法”部分共包含三种题型：

- I 句子的语法 1（语法形式的判断）
- II 句子的语法 2（句子的组合）
- III 文章的语法

一起来看一下各类题型的特点。

这是一类思考句意并判断与之相适的语法形式的题目。

试题类型包含：

- 选择与句子内容相符的语法形式【例题1】
- 选择用法符合句子内容的选项【例题2】

来看一下例题。

次の文の()に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

【例题1】

どんなに難しいことでも、練習している()上手になっていくものだ。

- 1 ばかり 2 ために 3 うちに 4 ように

【例题2】

職場の近くにいい歯医者はないかと探していたところ、()。

- 1 林さんに聞いてみた 2 林さんが紹介してくれた
3 林さんなら知っているかもしれない 4 林さんが知っているようだ

【例题1】中,要思考()的前后文(「練習している」和「上手になっていく」)的关系。有一点很重要,就是这个语法形式要接在「～ている」这一表示状态的动词形式后,并且其后面接「～なっていく」这一表示变化的句子。正确答案是「3 うちに」。

【例题2】中的语法形式「～たところ」表示的是「～してみたら、ある結果になった」。这句话说的是过去只发生了一件事。正确答案是「2 林さんが紹介してくれた」。

对于这类试题,在思考语法形式的意义功能、接续法以及语法特性的同时,也要考虑句子的内容:

- 是对未来的预测? 是只发生过一次的事? 还是一直在持续的状态?
- 是在陈述说话人的主观意见? 还是在说明事情的状况?

有时题目考查的不只是一个语法形式,也有可能是多个语法形式的组合。

关于这一部分会在「実力養成編 第1部 文の文法1」中详细学习。

这是一类排列组合多个语句，使之成为语法正确、语意通顺的句子的题目。要求考生从四个选项中选出与星号所在位置相对应的选项（星号的位置并不一定是在第三个空）。来看一下例题。

次の文の ★ に入る最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

【例題3】

今回は ★ 調査します。

- 1 利用者の満足度 2 新しいサービス 3 について 4 に対する

【例題4】

新しいゲームを前の晩から ★ 人の気持ちは、わたしにはわからない。

- 1 並んで 2 とする 3 買おう 4 まで

【例題3】中，要以「～について」「～に対する」这两个语法形式为突破口，思考其前后应该接什么样的词语。「～について」的后面接动词，可以知道应该填入第四个空。其前面应该接选项1或2。而「～に対する」前后都接名词，可以知道应该填入第二个空。至于第一个空和第三个空应该填入哪个名词要根据句意来判断。合乎逻辑的句子是「今回は新しいサービスに対する利用者の満足度について調査します」，因此与星号对应的位置应该填入「1 利用者の満足度」。

【例題4】中，「まで」的位置非常关键。其前面既可以接选项1的动词「て形」，也可以接选项2的辞书形。「とすゝる」前接动词「う・よう形」。通过对句意的思考，「新しいゲームを前の晩から並んでまで買おうとする人の気持ちは、わたしにはわからない」的说法最为合适。因此星号对应的位置应该填入「3 買おう」。

对于这类试题的解答，本书「実力養成編 第1部 文の文法1」中讲到的语法形式的意义功能等知识毫无疑问是十分重要的，另外，

- 接在该语法形式后的词类
- 接续法

等知识也非常重要。

关于这一部分会在「実力養成編 第2部 文の文法2」中详细学习。

这是一类在一篇有一定长度的文章中，选择符合上下文文脉的语法形式等的题目。包含：

- 在文章中判断如何做才能使之成为一篇语法正确的文章的试题；
- 判断如何做才能使之成为一篇条理清晰的文章的试题。

来看一下例题。

【例題5】 次の文章を読んで、文章全体の内容を考えて、□ 1 □ から □ 5 □ の中に入る最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

よく、「自分が本当にやりたいことをみつけなければならない」と、あたかもそれが □ 1 □ 必ずみつかるもののように語られ、プレッシャーを感じる人も多いと思いますが、私はそれがみつかるといっては、極端にいつ「運」しだいたいだと思います。だから、今現在、 □ 2 □ からといって、^{あせ}焦ることも、自己嫌悪に陥ることもありません。

□ 3 □、「運」しだいたからといって、みつけるための努力をしなくてよいということではありません。いろいろなことに興味をもち、やりたいことをみつけようと □ 4 □、この場合、どこかに当たりクジがあることを信じて、あきらめずにクジを引き続けることに似ています。クジは引いたからといって必ず当たるわけではありませんが、引かないクジが当たることはない □ 5 □。

(長岡靖仁「偶然のきっかけを生かして」『なぜ私はこの仕事を選んだのか』岩波ジュニア新書による)

□ 1 □

- | | |
|-----------------------------|-----------|
| 1 努力 ^{どりよく} していないと | 2 努力しなければ |
| 3 努力したから | 4 努力すれば |

□ 2 □

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 それがみつまっている | 2 それがみつかっていない |
| 3 それをみつける | 4 それをみつけない |

□ 3 □

- | | | | |
|--------|------|------|--------|
| 1 そのため | 2 また | 3 ただ | 4 たとえば |
|--------|------|------|--------|

□ 4 □

- | | |
|-----------|-----------|
| 1 努力することは | 2 努力することで |
| 3 努力すれば | 4 努力して |

□ 5 □

- | | | | |
|--------|--------|--------|---------|
| 1 ほどです | 2 ことです | 3 からです | 4 ところです |
|--------|--------|--------|---------|